



# さくらたより

令和4年度 学校だより  
NO. 25  
令和5年2月22日発行  
山形市立桜田小学校

## 山形の冬を楽しむ

山形で暮らすには、雪とつきあっていかなければなりません。多くの大人にはやっかいに思われる雪ですが、子どもたちは大好き。ツルツル路面を楽しみ、固まる雪を丸めては投げ、早朝のふわふわ固まらない雪に驚き…、機会があればすぐ雪と戯れます。

本校では、行事として1・2年生が自然の家での「雪上教室」を、3・4年生が「スキー教室」を実施しています。



### 3・4年生 スキー教室(蔵王スキー場:横倉)

2月2日(木)・2月17日(金)

1回目。悪天候の予報でしたが、幸い吹雪ではなく、雪が少々舞う程度の天候でした。コロナ禍のためか、ご家族でスキー場に出向く機会がないという子が多く、はじめはスキー操作に悪戦苦闘。でも、インストラクターの方々の適切な指導のおかげで、めきめきと上達しました。自分で操作できるようになった嬉しさ、スピードの快感などを味わい、「楽しかったです。ありがとうございました」と、スキー場を後にしました。



2回目はめったにない天候に恵まれました。特に午後は青空が広がり、雄大な景色を眺めることができました。子どもたちは何度もリフトに乗り、広い蔵王のグレンデを動き回りました。前回全く初めてだった子も、2回目となると伸びが著しく、自分で滑り降りることができ、スキーの楽しさを味わっていました。



世界に誇れるスキー場のすぐ近くに住む子どもたち。「スキーって楽しい! 蔵王って、いいところ!」という思いを持ってもらいたいです。(山形市からは、スキー振興を支える意味で、スキー教室への補助金を出していただいています。)

### 1・2年生 少年自然の家にて 2月3日(金)

雪遊び・そり滑り・チューブ滑り。1・2年生が一緒の班になり、お互いに助け合いながら活動しました。天気にも恵まれ、大満足。〔山形市少年自然の家〕という恵まれた施設のおかげもあり、自然の中で思い切り心を解放させることができました。(自然の家利用の際は、山形市からバス料金を補助していただいています。)



## 民生委員児童委員懇談会

2月15日（水）、今年度は来校いただくことができました。授業を通覧し、その後、学校の取り組みと子どもたちの様子を巡って、情報交換をしました。

### 公園での外遊び

地域での様子を巡っては、公園で外遊びをする子がめっきり少なくなったことなども話題になりました。これから下校後の時間が少々長くなることと関連して、下校後の過ごし方について、学校やご家庭・地域の方の働きかけが必要なのではないかと意見を頂戴しました。これから下校後の過ごし方指導について考えてまいります。

### 図書室の本

図書室の本についてのご意見がありました。古い本の多さへの指摘です。毎年新しい本を購入してはいるものの、本は高価なためなかなか冊数は増えません。古い本はどんどん日焼けや扱い方による劣化が進み、子どもたちが手に取ろうとする魅力は落ちてしまいます。町内の方からの寄付を募る、市立図書館からの譲渡を利用する等、子どもたちが手に取りたくする本を増やしたいものだのご意見をいただきました。活字に囲まれた生活をするための土台となる学校の図書室。充実のために何ができるか、これからも話題にしていきます。

## 活字に囲まれた生活

（再掲）

### ～「読書」の習慣 テレビ音のない時間も素敵～

映像文化が発展し、その魅力はますます高まっています。子どもたちの世界でも「ユーチューブ」視聴はごく普通になりつつあります。

学びの中では、時に「映像」が活字よりも有効な手段となることがあります。学校ではこれから大いに取り入れていきたい部分でもあります。

では「読む」ことはどうでしょう。人が学んでいく過程で、「読む」ことが全くなくなることはありません。時代は変わっても、やはり「読む力」は人生を左右するくらい大きな力になっていくことは間違いありません。他教科にも大きく影響を及ぼしますから、『国語』の授業が多く割り当てられているのです。授業関連だけでなく、多くの「本」と出会って心豊かに、また、賢くなってほしいものです。本には次のようなよさがあるのではないかと思います。

- ①作者や登場人物といった、「人」と出会うことができます
- ②まだ知らない世界へ、連れて行ってくれます
- ③自分の見方や考え方を広げてくれます

人に優しくなったり、将来の夢を広げたり、やる気もりもりと湧いてきたりなど、本は、心の栄養になるのです。

本を読む習慣、本を読まずにいられない生活習慣 — こんな習慣がつけば、自分で自分を伸ばしていける人になっていけると思います。

低学年であれば、絵本の「読み聞かせ」を毎日行い、本の世界の面白さを味わわせてほしいです。そして、できれば自分で手にできる（手にとって読める）本を身近に置きたいものです。また、活字に集中するための、“静寂な時間”も素敵です。“テレビのつけっぱなし”（見てもいない番組が流れている）は、子どもの成長によくないのではないかと、私は思います。

## 新入学児童保護者会

寒い中ですが、体育館にお集まりいただき、説明会を開催しました。入学までの準備物、通学方法、保健関係、集金について、PTA活動について等、話を聞いていただきました。会の中で、地域食堂（桜田西）の紹介、でんでんむしの会（読み聞かせ）の紹介とお誘いも行いました。その後、学用品等の購入、1年生でPTA役員を引き受けてくださる方の決定や今後の打合せを行いました。